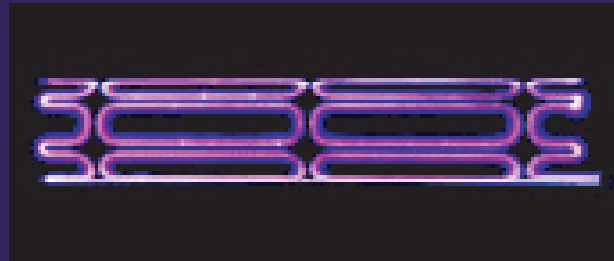
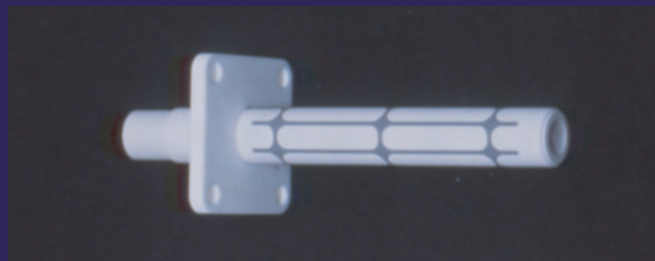


# プラズマ脱臭システムADOシリーズ



ADO-7700-A



**SPCP(Surface discharge induced Plasma Chemical Process)**：沿面放電プラズマ化学プロセスにより、反応性の強い化学的活性種（ラジカルやオゾン等）を豊富に生成し、悪臭成分と接触・反応させることにより分解・脱臭を行います。  
従来の活性炭吸着法や燃焼分解法の欠点をコスト面・効果面で解消した優れた脱臭装置です。

ADO-500-A



食品会社排水処理浄化槽施設

ADO-1000-K



レジャー施設（合併処理浄化槽）

ADO-500-K



農業集落排水処理施設

- ◆悪臭性分を高効率で分解し、悪臭濃度の時間変動にも対応。想定濃度範囲を広く設定可能。
- ◆反応速度が極めて速く、プラズマ部の所用接触時間が極めて短い。
- ◆装置の構造が簡単で、本体も電源も小型で低コスト。
- ◆プラズマ部の電力消費が少ない。また圧力損失が低く、ファンの動力費も少ない。
- ◆消耗部品（SPCP素子、活性炭、フィルター等）の使用量が少なく、また寿命が長く交換コストが低い。
- ◆SPCP素子は自動洗浄。
- ◆初期コスト、運転コスト、メンテナンスコストを含めて極めて経済的。